



# 秋情協 ニュース

2012. 3

⑥0

社団法人 秋田県情報産業協会  
〒010-1623 秋田市新屋字砂奴寄 4-11  
秋田県工業技術センター内  
☎018-862-9820 (FAX兼用)

## 平成 24 年新春講演会、新春交流会



近藤和生会長挨拶



あゆかわのほる氏の講演

目

次

- 平成 24 年新春講演会、新春交流会..... 1
- 平成 24 年新春講演会、新春交流会開催 ..... 2
- 一般社団法人への移行を行う為の臨時総会開催 ..... 3
- 平成 23 年度理事会..... 3
- 第 18 回秋田県ソフト大賞 ..... 4
- 第 21 回秋田県情報産業協会親睦ボウリング大会開催 ..... 6

## 平成24年新春講演会、新春交流会開催

1月20日(金曜日)アキタパークホテルにて、恒例の新春交流会が開催されました。今年の講演会の講師はおなじみのエッセイストあゆかわのぼるさんをお願いして、「岡目八目」という演題で約1時間にわたり講演をお願いしました。

あゆかわさんは、特に秋田県の行政を県民の立場で辛口で語っていただきました。

事前に販売していただいた、一昨年に刊行した「あゆかわのぼるの平成あきた大点検」より「おれはやらない お前もやるな」にかかれている“秋田の風土病 足ふっぱり病を追放せよ”などを題材に取りあげ、まさに「おれはやらない、お前もやるな」の足ふっぱり病は、医者も匙(さじ)を投げたという話をされました。

一時間という短い時間ですが、参加者は身近な話題にウンウンとうなずいたり、手をたたいて大いに笑ったり、大変素晴らしい講演を聴くことができ、惜しまれながらも講演を終了いたしました。

続いて別室にてお楽しみの交流会が始まりました。来賓には秋田県産業労働部商業貿易課 課長 武田宏巳様、秋田県企画振興部情報企画課 IT 改革推進監 伊藤良輝様、あきた企業活性化センター 専務理事 大久保努様に出席していただき、乾杯の音頭を武田課長をお願いして、祝宴に入りました。

恒例のビンゴゲームは、ADKの大宮さんが進行を担当し、参加者の皆さんは思いもしない景品に大喜びでした。

このようにして、平成24年秋情協新春交流会は終了しました。



あゆかわさんの熱の入った講演



真剣に聞き入る参加者



武田宏巳課長の挨拶



乾杯



司会進行の吉田副会長



恒例のビンゴゲームが始まります

## 一般社団法人への移行を行う為の臨時総会開催



一般社団法人化のための臨時総会

去る11月7日(月)アキタパークホテルにおいて臨時総会が開催されました。

本臨時総会は法人法の改正により全ての団体は公益財団・社団、一般財団・社団、任意団体の何れかを選択し25年11月までに第三者委員会の認可を頂き、登記を終了しなければなりません。

当協会も昨年の第18回通常総会で一般社団法人化を目指すことと決議され、鋭意準備を進めてまいりました。今般ほぼ認可を受けられ

そうな状態まで進んでまいりました。については会員各位の賛同を得て一般社団法人への申請を行うべく新定款を会員各位からの承認を求めます。

本臨時総会には正会員39名の内34名の出席(内14名は委任状出席)の出席の元に開催されました。

議題は一般社団法人への移行・申請手続き、新定款、公益目的の支出計画、また現役員全員の引継ぎを承認頂きました。

今後第三者委員会からの認可(審査後認可は知事)を頂き、平成24年4月1日に現在の社団法人秋田県情報産業協会は解散し、一般社団法人秋田県情報産業協会として登記を済ませ新たな出発を目指します。

新法人法での一般社団法人は今までよりも公益目的の事業が必要になります。また、収益事業も可能になります。何れにしても今まで以上に協会の社会的責務が重要になってきます。役員一同は新規一転頑張りますので会員各位の奮起もお願いします。

## 平成23年度理事会



理事会

平成24年3月14日(金曜日)午前11時よりアキタパークホテルにて理事全員が参加しての理事会が開催されました。最初に会長から「今年度限られた予算の中で、しっかり業務を遂行してきた。来年度からは一般社団法人として新しい秋田県情報産業がスタートする。秋田県とのIT関連の予算でも協議しながら前向きに進んでいる。」との挨拶がありま

した。

今回の議事は、平成23年度の事業報告と決算見通し、それに来年度の事業計画案と予算案について審議されました。平成24年度分の会費は4月になりすぐ請求させていただきます。(一般会員9万円、社員10人未満の会員5万円、賛助会員5万円)

また、一般社団法人化についての説明がありました。新法人法の施行により、当協会は4月1日に登記を完了し、一般社団法人秋田県情報産業協会としてスタートすることになり、今後より一層公益目的での事業も必要となって参ります。

理事よりの意見として、財政の健全化をもめざしながら、独自事業の活性化を図る必要がある、実施事業の詳細な説明を会員に周知する必要があるなど等、活発な意見が出されました。

以上のような議案を審議し、理事会は終了いたしました。

# 「第18回秋田県ソフト大賞」

— 最優秀賞は秋田市立飯島南小学校6年、越中谷卓さん —

秋田県教育委員会及び各報道機関の後援を受け、23年12月から実施した「第18回秋田県ソフト大賞」(課題「未来-夢のアイデア」)の審査委員会が、秋田公立美術工芸短期大学の五十嵐潤教授を審査委員長としてアキタパークホテルに於いて開催されました。

県内32の小・中学校から過去最多の1,505点の応募があり、今回も力作揃いで審査員を悩ませました。最優秀賞に秋田市立飯島南小学校6年、越中谷卓さんの作品「手話音声変かんグローブ」が選ばれ、他に優秀賞5点、入賞30点が選出されました。(詳しくは秋情協HP)

審査委員からは、毎回子供たちの世相を見た素直な発想に驚かされ、地域の抱える課題も見えてくる。本大会はまさに各児童・生徒の夢であり、将来の秋田県を背負っていく人材の育成に寄与し、今後の開催継続を望むという声が聞かれました。また、上位作品の実現に向けた企画を立ち上げたらどうか、受賞作品を協会のホームページだけではなく、外部で展示してはどうかなどの意見がありました。

表彰は各校へ賞状・副賞を持参しました。

なお審査委員は以下の5名の方々をお願いしました。

審査委員長 秋田公立美術工芸短期大学教授 五十嵐 潤 氏

審査委員 秋田県企画振興部情報企画課 課 長 松塚 和明 氏

審査委員 秋田県総合教育センター 指導主事 瀬川 宏光 氏

審査委員 (株)秋田魁新報社 報道部 次 長 安藤 伸一 氏

審査委員 (社)秋田県情報産業協会 会 長 近藤 和生 氏



審査風景

社 名	越中谷 卓	学校名	秋田市立飯島南小学校	6学年	う組
住所	秋田市飯島西袋一丁目1番2号				
連絡先	TEL 018-847-1245 担当:工藤 祐子				

作品名 手話音声変かんグローブ  
 課題 手話音声変かんグローブを考案して、手話の動きを音に変換する。

内 容 (イラスト・図解・説明文)

大きくは、  
 手話の動きを音に変換する。  
 手話の動きを音に変換する。  
 手話の動きを音に変換する。

手話は誰もが動きを理解しているわけ  
 ではありません。手話を使っている人がいつ  
 でもどこでも誰とでもコミュニケーション  
 がとれるように、手話の動きを音取り  
 し、スピーカーに送り音声に変える  
 グローブを考案しました。手話の動きの  
 大きさや速さから音声の調節ができます。

最優秀賞 越中谷 卓さん

氏 名	若松 美希	学校名	蘭形小学校	6学年	う組
住所	秋田市蘭形				
連絡先	TEL 0182-42-2920 秋田市立蘭形小学校				

作品名 四季のふくろ  
 課題 四季のふくろを考案して、四季のふくろを表現する。

内 容 (イラスト・図解・説明文)

このふくろに入ると  
 見たい景色、季節を  
 決めると四季のふくろに  
 入るように入袋できる。

四季のふくろ  
 四季のふくろ  
 四季のふくろ

四季のふくろ  
 四季のふくろ  
 四季のふくろ

四季のふくろ  
 四季のふくろ  
 四季のふくろ

優秀賞 若松 美希さん

第 18 回秋田県ソフト大賞入賞者

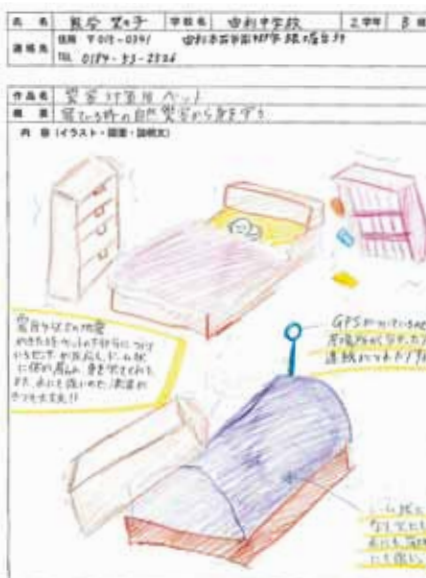
	学校名	氏 名	学 年	作品名
最優秀賞	秋田市立飯島南小学校	越中谷 卓	6	手話音声変かんグローブ
優 秀 賞	能代市立鶴形小学校	若松 美希	6	自宅でもろてんぶろ
優 秀 賞	八峰町立水沢小学校	笠原 陽花	5	どこでもカメラ手ぶくろ
優 秀 賞	秋田市立飯島南小学校	鷲頭 夏葵	2	「木のタネ」のガチャガチャ
優 秀 賞	由利本荘市立由利中学校	熊谷望々子	2	災害対策用ベット
優 秀 賞	横手市立大雄中学校	後藤 一彩	1	電 子 水 槽



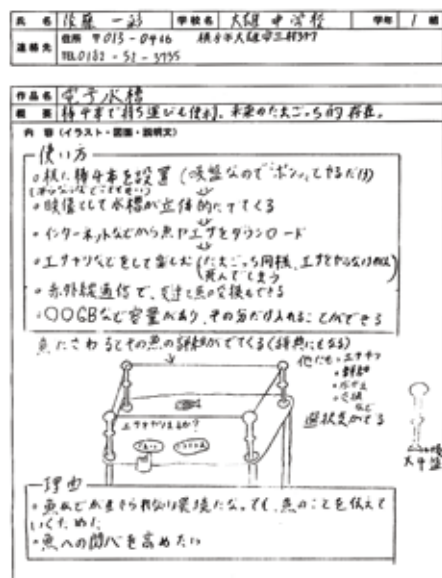
優秀賞 笠原 陽花さん



優秀賞 鷲頭 夏葵さん



優秀賞 熊谷望々子さん



優秀賞 後藤 一彩さん

**第21回秋田県情報産業協会親睦ボウリング大会開催**

さる2月17日(金)秋田市大町のボウルジャンボ秋田(旧金萬ボウリングセンター)にて、恒例となりました親睦ボウリング大会が行われました。今年度は11社58名の方が参加し熱戦が繰り広げられました。(昨年度も58名参加)

結果、一昨年・昨年に続き秋田印刷製本株式会社Aチームが、AV162で堂々の3連覇を果たしました。また、秋田印刷製本株式会社BチームがAV142でAチームに次ぎ、同企業での1・2フィニッシュを飾りました。

個人成績では男女とも、チーム戦の入賞チームである秋田印刷製本株式会社Aチーム

の赤田祥さん(男子 スコアー333)と小林千穂さん(女子 スコアー387)が、それぞれ個人優勝とハイゲーム賞を同時に獲得し、チーム優勝の原動力となっていました。

チーム・個人とも秋田印刷製本株式会社の独壇場となった第21回親睦ボウリング大会ですが、来年度は他の企業様の巻き返しに期待しております。盛況で幕を閉じた親睦ボウリング大会ですが、協会内の親睦を深めるためにも皆様の参加を、心よりお待ちしております。

(ASM 鈴木暁)



女子優勝の小林さん(左)、男子優勝の赤田さん(右)



吉田副会長挨拶

部門	順位	氏名	所属
女性部門	優勝	小林千穂(387)	秋田印刷製本株式会社
	2位	進藤誠子(322)	秋田印刷製本株式会社
	3位	加藤祐子(292)	株式会社日立システムズ
男性部門	優勝	赤田 祥(333)	秋田印刷製本株式会社
	2位	渡部 司(324)	秋田印刷製本株式会社
	3位	大門一平(318)	秋田印刷製本株式会社
ハイゲーム賞	女性	小林千穂(200)	秋田印刷製本株式会社
	男性	赤田 祥(180)	秋田印刷製本株式会社
ラッキー賞	34位	金持崇洋(227)	山二システムサービス株式会社
パーセー賞	57位	鎌田義仁(181)	エイデイケイ富士システム株式会社
ハイレブ賞	優勝	秋田印刷製本(株)A	
	2位	秋田印刷製本(株)B	
	3位	秋田ゼロックス株式会社	
	4位	株式会社日立システムズ	
	5位	株式会社エイチ・アイ・ティ	



競技会風景

(発行人)  
 (社)秋田県情報産業協会  
 会長 近藤和生

(編集責任者)  
 (社)秋田県情報産業協会  
 総務企画委員長 熊谷正司

(印刷所) (発行日)  
 (株)くまがい印刷 平成24年3月29日